

報告書抄録

ふりがな	ひだじょういせき							
書名	肥田城遺跡 I							
シリーズ名	ほ場整備関係（経営体育成基盤整備事業）遺跡発掘調査報告書							
シリーズ番号	36-1							
編著者名	中川治美							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課 財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号							
発行年月日	平成21年(2009年)3月31日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査面積	調査期間	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
ひだじょういせき 肥田城遺跡	しがけんひこねし 滋賀県彦根市 ひだちょう 肥田町	202	152	35度04分08秒	135度57分08秒	4,526㎡	2006年 5月9日 ～2007年 2月19日	経営体育 成基盤整 備事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
肥田城遺跡	集落	奈良時代	堅穴住居・ 掘立柱建物	土師器・須恵 器	「肥田城の水攻め」堤と 土取り掘削痕			
	集落	平安時代前～中期	掘立柱建物・ 井戸・畦畔遺 構	土師器・須恵 器・緑釉陶器・ 灰釉陶器				
	集落	平安時代後期	掘立柱建物・ 畦畔遺構	土師器・黒色 土器・白磁				
	その他	室町時代	水攻め堤・掘 立柱建物・畦 畔遺構	土師器・青磁				
要約	<p>肥田城遺跡は、彦根市の最南端肥田町地先に所在する。宇曾川左岸中流域に位置し、河川に隣接する地でもある。</p> <p>今回の調査では、奈良時代～室町時代を中心に数時期にわたる遺構が確認され、これまで周知されていた肥田城の時期だけでなく、これに先行する時期の遺構が存在し、今日まで連続と続く複合遺跡であることが明らかになった。</p> <p>現況の町並みの東側においては、奈良時代～室町時代の遺構を確認した。これらには10期の画期が認められ、水田の開発と近隣農地の管理に関連すると思われる建物群の変遷を捉えることができた。また、町並の西側では、「肥田城の水攻め」の際の堤と土取り掘削痕が確認され、伝承が史実であったことが明らかになった。</p>							